



## 「仕事体験活動」

平成26年度、よつばの会で仕事体験をするのはT君だけになりました。それぞれが就職したり進学したり、自分の居場所を見つけて、企業や行政機関での仕事体験活動を卒業しました。嬉しいやら寂しいやら…。それでもいつの日も、よつばの会はずいぶんみんなの居場所であり続けてゆきたい！と、願っています。

まずは仕事体験を卒業したM君のお父さんから一言。

よつばの会で長男といっしょに仕事体験活動を始め、4年が経過して、彼も20歳になりました。今年の成人式には家族といっしょに参加し、彼は中学校時代に仲の良かった友達と再会しました。初めてのスーツ姿は晴れ晴れしく、彼も自分なりに「いける！」って思ったようです。楽しい一日でした。

よつばの会の仕事体験活動は卒業です。現在、彼は生きる経験を積んでいます。同年代の友達といっしょに地域生活支援センターで、いろいろな活動をしています。

まず、アルバイト、就労講座、いろいろなイベント（研修、忘年会等）を自分で選択して毎日を送っています。その過程において、よつばの会の仕事体験活動（岡山シティ・コミュニケーション、岡輝公民館、O.N. ビジョン）は彼の心の財産となり、少しずつ芽を出しはじめているようです。

Step by Step（彼の好きな曲 by SUNU）ですが、私も彼と共に成長しています。これからも、前を向いていっしょに進んでいこうと思っています。

続いて、T君のサポーターさんに仕事体験活動の現状をお聞きしましょう。



私は、T君のサポーターを月に一度のペースでさせていただいています。今は主に一階から二階へ、エレベーターを使ってパイプ椅子の運搬をしています。岡輝公民館の館長さんのアイディアで、机と椅子を色や数字でマッチングして配置する仕事をやっています。T君は全体をよく見渡せていて、間違えることはほとんどありません。最近では、エレベーターへのこだわりが減り、作業効率が格段とアップしています。できた時に、私が腕で大きく「○」のサインを出すとTくんもやってくれます。先日は、私が親指を立てて「Good」とサインを出すと、Tくんも同じようにして、手を私に軽く当ててくれました。できて嬉しいという気持ちを伝えてくれたのかなと思います、私もとても嬉しかったです。

## T君と大倉館長さんに感謝！

昨年の10月以来、岡輝公民館でのT君のお仕事体験のサポートに、月1回程度入らせていただいています。関わりの原則とされている「できた！またやりたい！」と考える、成実感が味わえるように、「Step By

Stepで」ということをそのままに、館長さんが、T君を見極めて、アイデアを毎回提供して下さるその姿に敬服します。T君が、エレベーターに非常に関心を寄せていると観ると、エレベーターを利用するの椅子運びをお仕事としながら、その幅を広げていき、その中でマッチングが出来ることを見つけ出されます。エレベーターから無理に引き離すこともせず、次第にエレベーターを堪能した最新のT君は、エレベーターが視野に入っても全く関係なく、スタンプ押しや、マーカーを使ってライン引きと、お仕事の可能性がドンドンと進化していきます。T君は私達の鏡です。T君にどうすれば、このやり方を理解してもらえるかを考え、こちら側が適切に伝える事が出来る、と、T君は、繰り返しの作業の中で会得していき、応用もできるようになっていきます。T君の生来のものに加えて、ご家族を中心に、愛情深く育てられ、大人を信頼し、素直に聞き入れる姿勢が育まれていることをとても嬉しく思います。よつばの会に属しておられる方は皆T君のようなピュアな彼らです。

この大倉館長さんのように理解して受け止めて関わって下さる方が、現実のお仕事の場で、一人でも増えていくことを切に願います。一緒に、T君の成長に関わらせてもらい、豊かな時間を過ごさせていただいていることに感謝です。ありがとうございます。

T君のお母さんからも一言もらいましょう。

お仕事体験を10月からお世話になっています。Tは重度の知的障害が

ありますが、色々な仕事が出来たら人生の視野や可能性が広がるのではと思いついてもらっています。続くだろうかと思っていました。が、本人は予想以上にやる気もあるようで嫌がらず現在四か月目になり、仕事の内容も増えました。毎回親の知らない一面を垣間見れ、とても嬉しく思っています。体験させて下さっている岡輝公民館さんやサポーターさんに感謝感謝です。今週もお仕事体験！楽しみです！これからもどうぞ宜しくお願い致します。

仕事体験したい子ども達と、サポーターさんを、会では随時募集しています。毎月第3火曜日の夜に行っている定例会・運営会議を見学に来てください。

## 「会議サポーターさん」

定例会では子ども達と一緒に仕事体験の振り返りを行ったり、バスでの研修旅行や公民館まつりの計画を立てます。その後、運営会議では子ども達は別室に、保護者と支援者との話し合いになります。その時に子ども達のサポートをして下さっているのが大学生のお二人です。一言ずつ感想を頂きました。

いつも子供さん達と楽しい時間を過ごさせて貰っています。子供さん達のいきいきとした笑顔にいつも元気を貰っていて毎月の定例会が楽しみとなっています。

梶田

サポーターとして関わらせていただいている安田です。今回はたくさんお話しをしたり、トランプをしたり、お勧めの動画を見せてもらったりと盛りだくさんな時間を過ごしま

した。そして、Aちゃんから手作りカレンダーのプレゼントをいただきました！オリジナルキャラクターと季節の写真を合わせたものでとても素敵です。部屋に飾らせていただきますね。

## 「公民館まつりに参加」

11月9日（日）午前中、岡輝公民館の文化祭に初めて参加をしました。4人の子供達が、水耕栽培の葉物野菜とボン菓子販売、サポーターさんと保護者も裏方として頑張りました。

テントを張ったブースでスタートしましたが、急な大雨で肌寒く、テントに水が溜まり販売が難しくなりました。スタッフの方のご配慮で館内にスペースを設け、販売を続けました。予定していた12時には完売することができました。初めての体験でしたが、色々な気づきがあり、また機会があればやりたいという感想が聞かれました。購入して下さいた皆様、ありがとうございました。



初めてのフリーマーケット！商品を袋に入れて、お金の受け渡し、子ども達の頑張る表情が印象的でした（\*、\*）

定例会の開催場所はホームページでご案内しています。見学・参加ご希望の方は、メールにてご連絡ください。